

Ⅱ 体 操 競 技

1 競技方法

別表 3

性別	選手権別		区分	競 技 方 法	注
男	チーム選手権	4-4-3方式	予選	チーム得点は、各種目(6種目)上位3名の合計得点により順位を決定し、上位16チームを予選通過とする。	※1 ※2
			決勝	16チームで決勝を行い、順位を決定する。	※1 ※3 ※4
	個人選手権		予選	16チーム通過者を除いた個人上位20名を予選通過者とする。	※2
			決勝	16チームと個人20名で決勝を行い、順位を決定する。	※3 ※4
子	種目別選手権		予選	チーム選手権・個人選手権の予選に出場した選手の内、予選通過者を除き、各種目上位1名を種目別予選通過者とする。選出された選手は、1種目のみ出場することができる。	※5 ※6
			決勝	チーム選手権・個人選手権予選通過者並びに種目別予選通過者の各種目別の得点により順位を決定する。なお、跳馬は2本跳越とする。(予選は1本跳越)	※7 ※8 ※9 ※10

女	チーム選手権	4-4-3方式	予選	チーム得点は、各種目(4種目)上位3名の合計得点により順位を決定し、上位16チームを予選通過とする。 跳馬は1本跳躍	※1 ※2 ※11
			決勝	16チームで決勝を行い、順位を決定する。 跳馬は2本跳躍	※1 ※3 ※4
	個人選手権		予選	16チーム通過者を除いた、個人上位20名を予選通過者とする。跳馬は1本跳躍	※2 ※11
			決勝	16チームと個人20名で決勝を行い、順位を決定する。 跳馬は2本跳躍	※3 ※4
子	種目別選手権		予選	チーム選手権・個人選手権の予選に出場した選手の内、予選通過者を除き、各種目上位1名を種目別予選通過者とする。選出された選手は、1種目のみ出場することができる。	※5 ※6
			決勝	チーム選手権・個人選手権予選通過者並びに種目別予選通過者の各種目別の得点により順位を決定する。跳馬は2本跳躍	※7 ※8

「ゆか」の伴奏曲に関しては、※12の通り。

- ※1 4-4-3方式：4名中4名が演技を行い、上位3名の合計得点をチーム得点とする。
- ※2 同点同順位の場合は、タイブレイク方式により順位を決定する。
- ※3 予選の得点は、決勝へ持ち越さない。（決勝の得点のみで順位を決定する。）
- ※4 同点は、同順位として表彰する。
- ※5 選出された選手が2種目以上の出場対象となった場合、次のように出場種目を決定する。
 - ① 該当種目の順位が高い種目に出場する。
 - ② ①で同順位の場合は、抽選により決定された種目に出場する。なお、抽選は本専門部が行う。
 - ③ ②により欠員が生じた場合には、次の順位の選手を予選通過者とする。
- ※6 対象となった順位に2名以上いた（同点同順位）場合、次のように出場選手を決定する。
 - ① Eスコアの高い選手を予選通過者とする。
 - ② ①で決定されない（Eスコアが同点）場合、得点に関わった得点（中間の2得点）のうち、高いEスコアを有する選手を予選通過者とする。
 - ③ ②で決定されない（中間得点の高い得点が同点）場合、4つのEスコアの中から、最も低いEスコア1つを除いた3得点の合計が高い選手を予選通過者とする。
 - ④ ③で決定されない（3得点の合計が同点）場合、4つのすべての合計が高い選手を予選通過者とする。
 - ⑤ ④で決定されない場合、抽選により決定する。なお、抽選は本専門部が行う。
- ※7 種目別のみの予選通過者に棄権または辞退があっても補充はしない。
- ※8 種目別のみの予選通過者の決勝における演技順は、第1班第1種目の最終演技とする。
- ※9 種目別選手権の跳馬決勝は競技Ⅲに準ずる。また、2本のアップを保障する。
- ※10 男子のチーム選手権・個人選手権にかかる跳馬の得点は、1本目の得点を採用する。
- ※11 女子の予選における競技前アップは次の通りとする。

跳馬	チーム・個人一斉に2本ずつアップ後、1本の演技
段違い平行棒	チーム3分20秒アップ後個人アップ（1人50秒）、その後演技
平均台	チーム2分アップ後個人アップ（1人30秒）、その後演技
ゆか	チーム・個人一斉に3分アップ後演技

（女子の決勝における競技前アップは従来通りとする。）

- ※12 女子「ゆか」の伴奏曲は、CD またはUSBメモリーによるMP3フォーマット形式とする。